

新たな形で

議会報告会・意見交換会を開催しました

議会での審議内容を報告する「議会報告会」と、市民の皆さんの意見をお聴きする「意見交換会」をリニューアルしました。

充実した意見交換にするための

新たな取り組み

- 議会報告を YouTube で配信。いつでもご覧いただけます。
- 来場者と議員の意見交換を大事にし、時間を長くとりました。
- より活発な意見交換となるように会場の配置を講義型から車座型に変更しました。
- 「議員と気軽にトーク」を、多くの方が手軽に参加できるよう、無印良品直江津の OpenMUJI を会場にしました。
- また、気軽に発言できるように、少人数のグループに分かれて意見交換を行いました。



5月10日(水) 中郷区「ご意見を聴く会」



5月11日(木) 柿崎区「ご意見を聴く会」



5月13日(土) 無印良品直江津「議員と気軽にトーク」



議会報告会@ YouTube



今回は3会場で開催し、数多くの(119件)ご意見をお聴きして、活発な意見交換となりました。いただいたご意見は、今後の議会活動に反映させていただきます。

各会場での意見など詳しくはこちら



お聴きしたご意見の一部をご紹介します

少子化・若者定住対策

- ・ 育児休業中の給料を保証してほしい。
- ・ 若者の定住のため、大企業を誘致して、地元の雇用を確保してほしい。
- ・ 地元での就労促進に向けて、親が子どもに上越の魅力を伝えていくことが大事。

空き家問題

- ・ 空き家になる前に、自身亡き後のことを家族とよく話し合っておく必要がある。
- ・ 太平洋側で災害が発生した場合の被災者のセカンドハウスとして、当市の空き家を事前登録制で活用してはどうか。

地域協議会・地域独自予算事業

- ・ 地域の課題を地域協議会で解決できるのか疑問。もっと広い地域単位で協議すべき。
- ・ 地域独自の予算が本来目指している姿を市民へしっかり説明してほしい。

市議会議員定数

- ・ 定数32人は多い。人口規模に合わせて考えてほしい。
- ・ 議会に求められる政策立案、提言機能のため、多様な住民の意見を吸い上げることが必要で、定数を減らすべきではない。

この他にも

- ・ 小中学校で貸与されているタブレットを、もっと学習で活用してほしい。
- ・ 直江津の祇園祭を盛り上げるため、屋台の運行計画などの情報発信を工夫してはどうか。

など

